

第2回

日本酒輸出促進セミナー

～中小酒蔵が日本酒を輸出する際の要点～

2022年

6月21日(火)

14:00～16:15

オンライン開催

参加無料

中小事業者等が日本酒の輸出に役立つ内容について御紹介する全2回のセミナーのうち、今回は2回目となります。第1回では、中小事業者等が日本酒を輸出する際に踏まえるべき要点について紹介しました。第2回では、バイヤー目線での海外における日本酒事情や物流戦略について解説するとともに、輸出における課題や中小酒蔵の取るべき戦略について、地域酒蔵3社を交えて考察します。

共催：ジェトロ東京貿易情報センター、JFOODO
関東信越国税局、東京国税局、名古屋国税局
関東農政局、北陸農政局、関東経済産業局

(Cisco Webex Meetings 使用)

プログラム

14:00～第1部 海外における日本酒事情 (各20分+QA5分)

- 中国・香港におけるバイヤー目線での欲しい日本酒

East Meets West Fine Wines 取締役 /

株式会社海外需要開拓支援機構 ヴァイスプレジデント 小林 豊明 氏

East Meets West Fine Wines 清酒品牌经理Sake Brand Manager, Greater China 胡啸 / Knight Hu 氏

- 欧州での日本酒事情

株式会社エイチ・アイ・エス 商社事業部 セールスマネージャー 山岡 正幸 氏

- 海外展開へ向けた物流戦略

ジャパン・インターナショナル・トレーディング株式会社 代表取締役 奥島 正 氏

15:15～第2部 トークセッション：中小酒蔵の取組・戦略等 (50分+QA10分)

地域の酒蔵3社を交え、輸出に係る課題、中小酒蔵の取るべき戦略、輸出ポテンシャルのある日本酒等についてフリートークを実施

(ファシリテータ) 日本酒輸出協会 会長 / 株式会社SAKEマーケティングハウス 代表取締役 松崎 晴雄 氏

お申込み

参加をご希望の方は以下URLまたはQRコードよりお申込みください

期日：6月17日(金) 17時まで

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto01/nihonsyuyusyutu2>

お問合せ

関東経済産業局 産業部 経営支援課 地域ブランド展開支援室

E-mail : s-kanto-burando@meti.go.jp



講演者の紹介

講演① East Meets West Fine Wines

講師： 取締役 小林 豊明 氏

Sake Brand Manager, Greater China 胡嘯 / Knight Hu 氏

<小林氏> EMWでは既存の顧客のネットワークを生かし、日本酒事業立ち上げ2年で500以上の取扱店を開拓。ペアリング提案を通じ、西洋・中華レストラン等、これまで日本酒を購入していなかった飲食店での日本酒需要拡大を促進。SSI国際唎酒師、WSET Sake Level3。

<Knight Hu氏> EMWでは日本酒輸入及びマーケティングを担当。現地メディアやインフルエンサー、レストランオーナーを招くイベントを多数実施。日本酒、焼酎唎酒師資格取得、SSA日本酒ソムリエ講師として中国各地で講義を行う。

本セミナーでは、中国・香港におけるバイヤーが欲しい日本酒について、現地の目線で解説。

講演② 株式会社エイチ・アイ・エス

講師： 商社事業部 セールスマネージャー 山岡 正幸 氏

新たな取組である日本物品アンテナショップ。その中心である欧州で展開するHIS JAPAN PREMIUM FOOD&TRAVEL商品の中心を日本酒としており、売場を通じて欧州消費者の日本酒への反応を実感。本セミナーでは、欧州での日本酒事情について解説。

講演③ ジャパン・インターナショナル・トレーディング株式会社

講師： 代表取締役社長 奥島 正 氏

1996年から山形県の日本酒メーカーにて輸出業務に従事。02年より香港日系高級スーパー日本支社で食品・酒類の輸出業務を経て、09年ジャパン・インターナショナル・トレーディング(株)を設立し、酒類の海外販路拡大に尽力。本セミナーでは、海外展開へ向けた物流戦略について解説。

トークセッション登壇者の紹介

日本酒輸出協会 / 株式会社SAKEマーケティングハウス

代表取締役 松崎 晴雄 氏

高品質な日本酒の海外での普及と輸出促進を目指し、日本酒輸出協会を結成。日本酒を中心とする酒類マーケティングやコンサルティング等を実施。第2部にてファシリテータを担当。

尾畑酒造株式会社

専務取締役 尾畑 留美子 氏

佐渡「真野鶴」の蔵元。2014年より廃校を活用した学校蔵で再生可能エネルギーを導入し酒を醸す。今年からカフェや宿泊設備を備え、里山循環型の酒造りを目指す。

合資会社加藤吉平商店

代表 加藤 団秀 氏

両替商・庄屋だった先祖が、万延元年(1860年)に日本酒製造をはじめ、十一代目を数える。昭和43年3月に日本初の吟醸酒の販売を開始。1998年トロントでの世界的酒類品評会において最高賞を受賞して以来、本格的に輸出を開始。現在、100ヶ国以上に日本酒を輸出する。

株式会社飯沼本家

専務取締役 飯沼 一喜 氏

酒造りを自分たちの強みとし、その製品や技術、また酒蔵の立地を生かして日本食レストランやグランピングなどの観光という切り口で成長を模索している。

ご案内事項

- ・第1部では各講演後に5分、第2部では10分の質疑応答の時間を設けます(チャット形式)
- ・終了後にアンケートのご協力をお願いします。アンケートご回答者に講演資料をお送りします。
- ・ご視聴の皆様による、配信される動画及び音声の記録(録画・画面キャプチャー・録音等)はご遠慮ください。